

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大島 康広
 (氏名) 大橋 正信

TEL 03-3532-8826

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,048	0.7	△134	—	△134	—	△138	—
25年3月期第1四半期	4,021	5.1	△372	—	△355	—	△378	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △129百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △379百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△35.95	—
25年3月期第1四半期	△97.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	9,564	2,766	28.9	725.64
25年3月期	10,370	2,957	28.5	765.73

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,766百万円 25年3月期 2,957百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	△8.7	△500	—	△500	—	△550	—	△143.74
通期	18,000	△3.4	310	3.9	310	0.0	200	11.3	52.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	4,612,086 株	25年3月期	4,612,086 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	800,167 株	25年3月期	750,122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	3,841,062 株	25年3月期1Q	3,862,016 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、「(3)連結業績予想など将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府のデフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた取り組みや日銀の金融緩和により円安・株高が進み、製造業を中心に企業収益は改善しています。新政権の積極的な経済政策や金融政策により、景気は自立的回復に向けた動きが見られるようになりつつも、小売業界は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「2013チェンジ」をスローガンに掲げ、収益構造の改革と徹底した経費削減を推進し、経営の効率化に取り組んでおります。

イメージング事業においては、多様なデザインの中から選ぶ楽しさにプリント券を組み合わせた「デザインアルバム」など新たなサービスを開始し、事業領域の拡大に取り組みました。また、モバイル事業においては、組織機能の統合、販売体制の整備など競争力の強化に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、40億48百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

利益面では、継続してグループ企業内再編など店舗運営体制の効率化及び経費圧縮の効果により販売費及び一般管理費が減少し、営業損失1億34百万円（前年同期：営業損失3億72百万円）、経常損失1億34百万円（前年同期：経常損失3億55百万円）、四半期純損失1億38百万円（前年同期：四半期純損失3億78百万円）となりました。

なお、前連結会計年度までイメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップ等を展開しておりましたが、当第1四半期連結会計期間に複合ショップ等を分離し、通信端末を取り扱う店舗をモバイル事業に移管しております。

以上の結果、セグメント別では、イメージング事業は、売上高19億89百万円（前年同期比28.5%減）、セグメント損益は1億12百万円の損失（前年同期：2億82百万円の損失）となりました。

モバイル事業は、売上高19億21百万円（前年同期比80.2%増）、セグメント損益は12百万円の損失（前年同期：59百万円の損失）となりました。

その他の事業は、売上高1億37百万円（前年同期比20.5%減）、セグメント損益は9百万円の損失（前年同期：12百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産の額は95億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億6百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が4億43百万円減少、投資その他の資産のその他のうち投資有価証券が1億23百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の額は67億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億15百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が3億98百万円減少し、短期借入金74百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の額は27億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億91百万円の減少となりました。主な要因は、配当金の支払額38百万円などにより利益剰余金が1億76百万円減少したことなどによるものであります。また、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の28.5%から28.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想数値に修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,235,071	2,185,043
受取手形及び売掛金	1,192,478	749,053
商品及び製品	843,159	801,749
原材料及び貯蔵品	155,535	157,523
その他	757,958	633,372
貸倒引当金	△417	△357
流動資産合計	5,183,785	4,526,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,302,220	2,272,449
減価償却累計額	△1,554,642	△1,512,787
建物及び構築物（純額）	747,578	759,662
機械装置及び運搬具	4,755,910	4,716,773
減価償却累計額	△4,468,723	△4,459,366
機械装置及び運搬具（純額）	287,186	257,407
土地	1,364,215	1,364,215
その他	1,471,212	1,515,349
減価償却累計額	△1,330,968	△1,336,468
その他（純額）	140,244	178,880
有形固定資産合計	2,539,224	2,560,165
無形固定資産		
その他	413,746	377,109
無形固定資産合計	413,746	377,109
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,837,358	1,830,644
その他	404,476	277,921
貸倒引当金	△16,451	△15,784
投資その他の資産合計	2,225,383	2,092,781
固定資産合計	5,178,354	5,030,056
繰延資産		
社債発行費	8,581	7,909
繰延資産合計	8,581	7,909
資産合計	10,370,721	9,564,352

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,013,724	615,191
短期借入金	2,380,934	2,306,403
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	26,109	6,777
賞与引当金	80,708	42,776
その他	916,592	794,043
流動負債合計	4,518,068	3,865,191
固定負債		
社債	220,000	220,000
長期借入金	1,937,083	1,979,641
退職給付引当金	148,008	148,008
長期預り保証金	358,481	341,496
その他	231,839	243,940
固定負債合計	2,895,413	2,933,086
負債合計	7,413,481	6,798,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,880	1,017,880
資本剰余金	265,346	265,346
利益剰余金	2,125,655	1,948,932
自己株式	△454,291	△477,414
株主資本合計	2,954,590	2,754,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,650	11,330
その他の包括利益累計額合計	2,650	11,330
純資産合計	2,957,240	2,766,074
負債純資産合計	10,370,721	9,564,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,021,215	4,048,595
売上原価	2,319,111	2,405,841
売上総利益	1,702,104	1,642,753
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	258,806	194,562
給料手当及び賞与	334,333	343,866
賞与引当金繰入額	29,663	42,386
雑給	348,702	316,617
賃借料	314,096	302,941
貸倒引当金繰入額	1,474	—
その他	787,078	576,893
販売費及び一般管理費合計	2,074,155	1,777,267
営業損失(△)	△372,050	△134,513
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,393	2,941
協賛金収入	34,948	2,038
その他	17,674	16,612
営業外収益合計	54,016	21,591
営業外費用		
支払利息	22,808	19,411
その他	14,798	2,235
営業外費用合計	37,606	21,647
経常損失(△)	△355,641	△134,568
特別利益		
固定資産売却益	8,207	2,918
投資有価証券売却益	—	31,500
特別利益合計	8,207	34,418
特別損失		
減損損失	13,600	31,708
投資有価証券評価損	—	2,168
店舗閉鎖損失	13,888	5,150
特別損失合計	27,489	39,026
税金等調整前四半期純損失(△)	△374,923	△139,177
法人税、住民税及び事業税	7,625	6,777
法人税等調整額	△4,170	△7,851
法人税等合計	3,454	△1,073
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△378,378	△138,103
四半期純損失(△)	△378,378	△138,103

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△378,378	△138,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△876	8,680
その他の包括利益合計	△876	8,680
四半期包括利益	△379,254	△129,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△379,254	△129,423
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,781,542	1,066,426	3,847,969	173,246	4,021,215		4,021,215
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,135	—	9,135	39	9,175	△9,175	—
計	2,790,678	1,066,426	3,857,104	173,286	4,030,391	△9,175	4,021,215
セグメント利益又は損 失(△)	△282,853	△59,863	△342,717	△12,656	△355,373	△267	△355,641

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第1四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「イメージング事業」において13,442千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,989,351	1,921,434	3,910,785	137,809	4,048,595		4,048,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,649	—	12,649	—	12,649	△12,649	—
計	2,002,000	1,921,434	3,923,434	137,809	4,061,244	△12,649	4,048,595
セグメント利益又は損 失(△)	△112,247	△12,171	△124,419	△9,435	△133,854	△714	△134,568

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度までイメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップ等を展開しておりましたが、効率的な業務運営推進の観点から、当第1四半期連結会計期間に複合ショップ等を分離し、通信端末を取り扱う店舗をモバイル事業に移管しております。前第1四半期連結累計期間のイメージング事業における外部顧客への売上高に含まれる複合ショップ等の携帯端末売上は516,942千円であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第1四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「イメージング事業」において31,668千円であります。

(重要な後発事象)

資本金の額の減少

当社は、平成25年5月17日開催の取締役会において、平成25年6月27日開催の第26回定時株主総会に、資本金の額の減少について付議することを決議し、同定時株主総会にて承認可決され、平成25年7月30日付でその効力が発生しております。

(1) 資本金の額の減少の理由

柔軟な資本政策の実現等を踏まえ、財務的に総合的な見地から勘案等を行い、当社の資本の額を減少させるものであります。

(2) 資本金の額の減少の要領

① 減少する資本金の額

資本金の額1,017,880千円のうち917,880千円を減少させ、100,000千円といたします。

② 資本金減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額917,880千円的全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。